



NEXO

Thinking. Inside the box.

STM 

Geo 



iD 

εPs 

εPs
OUTDOOR 

45N 

LS 

RS 

1979年にフランスで設立されたライブSR用スピーカーのトップメーカーNEXO。革新性 (Innovation) と、統合性 (Integration) をコンセプトにスピーカーをシステム全体から発想することで、圧倒的なハイクオリティサウンドを提供します。

ユニファイドコミュニケーション

多様化する遠隔コミュニケーション手法に対応する、
仮設で持ち運び可能なスピーカーフォンラインナップ。



ユニファイドコミュニケーション マイクスピーカーシステム YVC-1000

8~40人規模の中大会議に最適
ハンドマイクを接続することで、遠隔セミナーでの使用も可能

主な特長

- 独自の高音質技術で快適な遠隔コミュニケーション
- フレキシブルな接続性・優れた拡張性で幅広い用途に対応
- かんたんに使える親切設計、便利機能で使い方がひろがる
- 本体（スピーカー兼コントロールユニット）1台にマイク1台を付属の標準構成
- オプションの拡張マイクを4台（合計5台）まで増設可能

オプション

YVC-MIC1000EX

YVC-1000/YVC-1000MS用拡張マイク

- YVC-1000/YVC-1000MS付属マイク1台と拡張マイクを4台（合計5台）まで接続。部屋の規模やレイアウトにあわせて多目的に活用。



YVC-330



YVC-331

ユニファイドコミュニケーションスピーカーフォン YVC-331 / YVC-330

4~6名程度の小規模遠隔会議に最適
騒がしいオープンスペース・静かな会議室それぞれの利用に適した2つのモードを搭載

主な特長

- 雑音の多い環境下でも快適な遠隔コミュニケーションを実現する“SoundCap”テクノロジー
- 会議室でも！卓越した音質、豊かな音量で6名程度の中規模会議に最適
- YVC-331はBluetoothレスのコストパフォーマンスモデル

オプション

YPS-USB5VJ

YVC-330/YVC-300用ACアダプター



YCBL-DC3M

YVC-330/YVC-300用連結ケーブル



YVC-200W



YVC-200B

ユニファイドコミュニケーションスピーカーフォン YVC-200

1~4名程度の打合せに最適
バッテリー搭載でミーティングコーナー・自宅・外出先などあらゆる場所で利用可能

主な特長

- 遠隔のコミュニケーションでも、“熱中”できる会話を実現
- 遠くにいる相手とも“スマート”に会話をスタート
- 働く空間に寄り添うデザインが、“自分らしい”働き方を演出

ユニファイドコミュニケーション



ビデオサウンドバー CS-800

オープンスペースから小・中規模会議室に最適

マイク・スピーカー・カメラ一体型。言葉、表情、熱量がそのまま伝わる。リモートコラボレーション時代の新しいビデオサウンドバー。



ビデオコラボレーションシステム CS-500

オープンスペースに最適

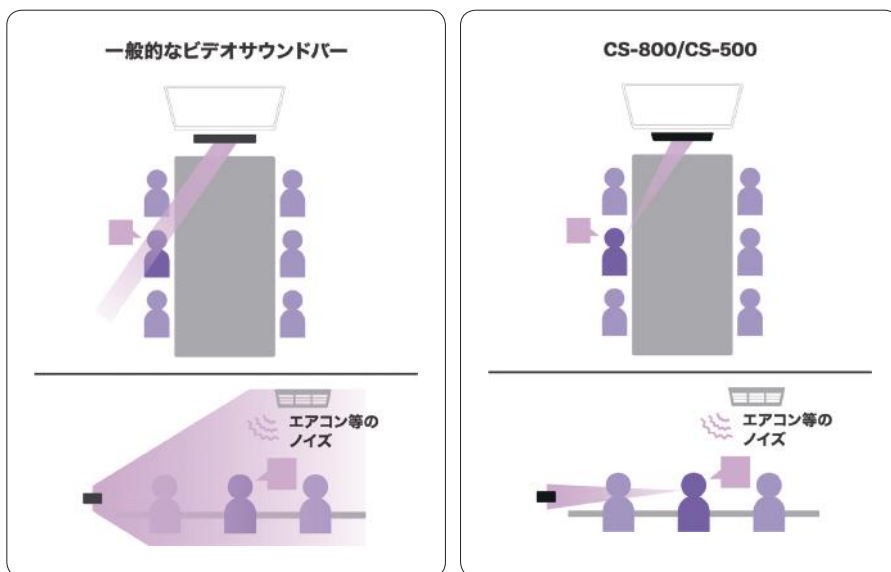
マイク・カメラ一体型。言葉、表情、熱量がそのまま伝わる。リモートコラボレーション時代の新しいビデオコラボレーションシステム。

主な特長 (CS-800、CS-500共通)

- 声を「見つけて」クリアに收音、オープンスペースでの遠隔会議を可能にするSoundCap Eye™
- 表情を見てスムーズなコミュニケーション、会議参加者へ自動でズームするスマートフレーミング
- 思い立ったらすぐ会議、素早く簡単に遠隔会議を開始できるEasy Launch

SoundCap Eyeを実現する 新開発Hexa-Microphone (ヘキサマイク)

CS-800/CS-500に六角形に配置されたマイク (ヘキサマイク) は、独自のアルゴリズムで三次元のマイクビームを生成します。発話者の口元をピンポイントに捉えることで会話の声をしっかりと收音することが可能です。一般的なビデオサウンドバーと比較してより雑音のないクリアな声を相手に届けることができます。



ミュート、各種設定用の両面リモコン付属



オプション

BRK-TV1 ★
CS-800/CS-500用TVマウントキット

BRK-TV2
CS-800/CS-500用TVマウントキット

BRK-WL1
CS-500用ウォールマウントキット

遠隔会議用ワンストップサウンドソリューション

ADECIAシーリングソリューション



シーリングアレイマイクロフォン

RM-CGB RM-CGW

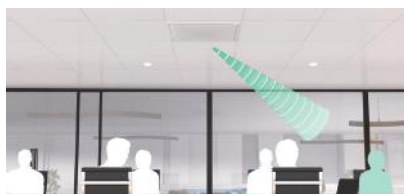
(ブラックモデル)

(ホワイトモデル)

- 天井設置型マイクロフォン「RM-CG」を中心とした遠隔会議システム。
- 固定設備のため会議ごとの設置準備が不要で、遠隔会議の開催を効率化。
- 外部マイクロフォンを併用し室内拡声するハイブリッド型遠隔会議に対応。
- 最大4本の鋭い指向性「ビーム」が、複数話者の発言を自動検知して收音するマルチビームトラッキング機能。
- 卓上に配線やマイクロフォン設置が無い、すっきりした室内環境を構築可能。

マルチビーム トラッキング

設定調整不要で話者を自動追従するビームが複数の発言を明瞭に收音。



主要規格

Model	RM-CGB / RM-CGW
サンプリング周波数	48kHz
ビット数	24bit
シグナル遅延	58ms (Danteを除く)
周波数特性	160Hz - 16kHz (-10dB)
最大入力音圧レベル (0dBFS)	117.8 dB
信号処理	マルチビームトラッキング AEC、NR、残響抑圧、Auto Mixer、AGC、 ユーザーPEQ、出力Gain調整
電源	PoE (IEEE 802.3af)
消費電力	7.2W
動作環境条件	温度：0~40℃、湿度：30~90% (結露しないこと)
寸法・質量 (突起物、レッグ、付属品含まず)	560W×90H×560Dmm・5.6kg
付属品	取扱説明書、グリル、ネジカバー、穴あけ用型紙、クリング、 コの字金具、端子カバー、安全ワイヤー、結束バンド

入出力規格

Dante	1in × 2out
-------	------------

コントローラー

CTL-BN1 NEW

マイクミュート等に活用できるPoE駆動、有線ネットワーク接続のボタン型コントローラー。



ADECIAテーブルトップソリューション



テーブルトップアレイマイクロフォン

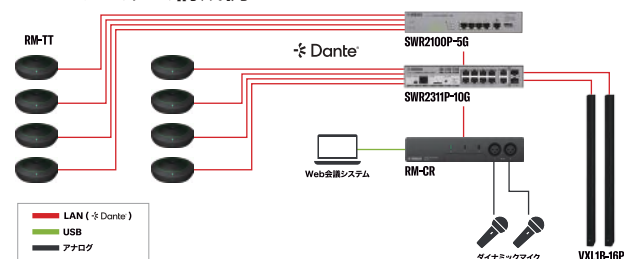
RM-TTB RM-TTW

(ブラックモデル)

(ホワイトモデル)

- 規模に応じて複数のマイクロフォンを分散配置できる有線接続の卓上設置型マイクロフォン「RM-TT」を中心とした遠隔会議システム。
- ネットワークスイッチから直接ケーブルを繋ぐスター型接続で、スクール形式のテーブルレイアウトにも省配線で設置可能。
- 指向性は6種類の固定モードまたは自動モードから選択可能。
- 明瞭な遠隔通話を実現するプロセッシングをマイクロフォン毎に内蔵。
- 1台のRM-CRに対して最大8台のRM-TTを接続可能。

RM-TTシステム構成例



主要規格

Model	RM-TTB / RM-TTW
サンプリング周波数	48kHz
ビット数	24bit
シグナル遅延	57ms (Danteを除く)
周波数特性	160Hz - 16kHz (-10dB)
最大入力音圧レベル (0dBFS)	106.8dB SPL
信号処理	オートボイストラッキング 選択式ポーラパターン：カーディオイド、ハイパーカーディオイド、 スーパーカーディオイド、無指向性、双指向性、トロイド AEC、NR、残響抑圧、Auto Mixer、AGC、ユーザーPEQ、 出力Gain調整
電源	PoE (IEEE 802.3af)
消費電力	4.5W
動作環境条件	温度：0~40℃、湿度：30~90% (結露しないこと)
寸法・質量 (突起物、レッグ、付属品含まず)	140W×41.5H×140Dmm・310g
付属品	取扱説明書、テーブルトップ取付アダプター、 マウント用ネジ×3、スプーサー×3

入出力規格

Dante	1in × 2out
-------	------------

ADECIAワイヤレスソリューション

- 1.9GHz帯のDECT方式を採用した遠隔会議用ワイヤレスマイクシステム。
- マイクは、グースネックタイプと指向性の異なるテーブルトップ2種類をラインナップし、会議スタイルに合わせて選択可能。
- 専用リチウムイオンバッテリーで最大約20時間運用可能。
- Dante/PoE対応の専用アクセスポイントを使用し最大16chまで対応。



ワイヤレス30cm
グースネックマイク
RM-WGL



ワイヤレス15cm
グースネックマイク
RM-WGS



ワイヤレス指向性
テーブルトップマイク
RM-WDR



ワイヤレス無指向性
テーブルトップマイク
RM-WOM

Model	RM-WGL	RM-WGS	RM-WDR	RM-WOM
指向性	単一指向性			無指向性
シグナルディレイ	30ms - 35ms nominal (音声信号処理除く、High Qualityモード)、 110ms nominal (音声信号処理含む、High Qualityモード)		110ms nominal (音声信号処理含む、High Qualityモード)	
周波数特性	160Hz - 16kHz (-10dB)			
最大入力音圧レベル (0dBFS)	106.2dB SPL		100.2dB SPL	99.4dB SPL
自己ノイズ	-19.3dB SPL		-24.7dB SPL	-23.0dB SPL
SN比 (Ref: 94dB SPL at 1kHz)	113.3dB		118.7dB	117.0dB
感度	-12.2dBFS/Pa		-6.2dBFS/Pa	-5.4dBFS/Pa
ダイナミックレンジ	125.5dB		124.9dB	122.4dB
電源	充電式リチウムイオンバッテリー 3.6V 2350mA/h			
バッテリー仕様	動作時間:約20時間、待機時間:約7日間、満充電:5時間、80%充電:3時間			
寸法・質量 (バッテリー含む)	89W×308Hmm×89Dmm・152g	89W×171Hmm×89Dmm・140g	89W×26Hmm×89Dmm・130g	89W×26Hmm×89Dmm・126g
付属品	取扱説明書、バッテリー (RM-WBT)			

1.9GHz帯を使用したADECIAワイヤレスソリューションのマイク用アクセスポイント。

16chワイヤレスアクセスポイント
RM-WAP-16 NEW

8chワイヤレスアクセスポイント
RM-WAP-8



壁取付用のウォールマウント金具付属

主要規格	
サンプリング周波数	48kHz
ビット数	24bit
電源	PoE (IEEE 802.3af)
最大消費電力	9.6W
ネットワーク	コネクタ RJ-45
テーブル要求	CAT5e以上 (STP)
Ethernet	Dante、リモートコントロール、Web UI、PoE
信号処理	適合型エコーキャンセラー、ノイズリダクション、残響抑圧、オートゲインコントロール、パラメトリック・イコライザー、出力ゲイン調整
取付方法	壁、天井 (付属金具を使用)、平置
寸法・質量	171W×43H×172.5Dmm・812g (RM-WAP-16)、650g (RM-WAP-8)
付属品	取扱説明書、取付金具

マイク充電ステーション
RM-WCH-8

1.9GHz帯を使用したADECIAワイヤレスソリューションのマイク用充電ステーション。



交換用バッテリー
RM-WBT

ADECIAワイヤレスソリューションのマイク用バッテリー。



遠隔会議用プロセッサ

ヤマハが長年培ってきた音声処理技術とネットワーク市場における経験を駆使した、遠隔会議室用の新しいソリューション「ADECIA」RMシリーズ用プロセッサ

遠隔会議用プロセッサ
RM-CR



主要規格			
サンプリング周波数	48kHz		
ビット数	24bit		
シグナルディレイ	7ms (Dante In to USB Out、シグナルプロセッシングを含む)		
周波数特性	20Hz - 20kHz		
電源	PoE+ (IEEE 802.3at)		
消費電力	15W		
寸法・質量	215W×44H×260Dmm・1.6kg (突起物、レッグ、付属品含まず)		
付属品	施工説明書、USBケーブル (A-B) 5m、USBケーブル (A-microB) 1m、ゴム足、アクセスパネル		

アナログ入力規格			
端子名称	入力レベル		使用コネクタ
	規定レベル	最大ノンクリップレベル	
MIC IN 1, 2	-46dBu	-26dBu	XLR 3-31 (Balanced)
AUX IN L, R	-14dBV	+6dBV	RCA Pin Jack

アナログ出力規格					
端子名称	出力インピーダンス	ソースインピーダンス	出力レベル		使用コネクタ
			規定レベル	最大ノンクリップレベル	
AUX OUT L, R	1kΩ	10kΩ	-14dBV	+6dBV	RCA Pin Jack
SP OUT L, R	1kΩ	10kΩ	-14dBV	+6dBV	RCA Pin Jack

デジタル入出力規格	
Dante	16in×16out
USB	USB2.0、Audio Class 1.0
	Input: 2ch、Output: 2ch @48kHz
Bluetooth	バージョン 4.2
	対応プロファイル: HFP (1.6)、A2DP、AVRCP
	対応コーデック: CVSD、SBC、mSBC
	無線出力: Class2
最大通信距離: 10m (32.8 ft) ※障害物がないこと	
無線周波数 (動作周波数): 2,402 to 2,480 MHz	
最大出力電力 (EIRP): 4.0 dBm (2.5 mW)	

オプション



RM-MRK
ラックマウントキット



RM-MTL
テーブルマウントキット

音像制御システム

AFC IMAGE

『AFC Image』は、最大128のオブジェクトチャンネルを3次的に制御し、音像を自在に定位・移動させることで、劇場、オペラ、コンサート、インスタレーションなど多種多様なアプリケーションにおいてイマーシブな音響演出が行える音像制御システムです。



『AFC Image』は専用の高性能レンダリングエンジンを使い、96kHzの高品位なサウンドでありながら最大128オブジェクトインプット×最大64chアウトプットの音像定位プロセッシングをオブジェクトベース方式にて3次的に自在にコントロールできるパワフルな音像制御システムです。ミキシングコンソールやDAW上の多くの信号をオーディオオブジェクトとして入力でき、様々なアプリケーションにおいて余裕のあるシステムを構築できます。イマーシブオーディオ用のスピーカーシステムへのアウトプットとして最大64の出力チャンネルを持ち、大規模な空間で多くのスピーカーが使用される用途にも容易に対応することが可能です。外部との音声接続においては、Danteインターフェースカード「AIC128-D」を最大2枚装着したレンダリングエンジンにて、最大256ch@96kHzのDanteネットワーク入出力を構成し、内部の任意の入出力ポートとルーティングすることで柔軟にシステム構築できるほか、既存のDanteネットワークシステムに容易に組み込むことができます。

主な特長

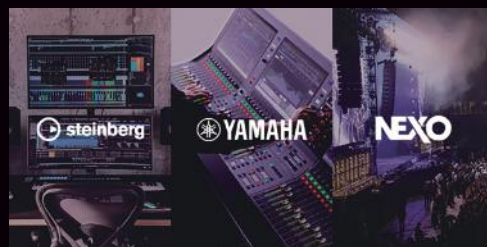
- 洗練されたGUI上でのオブジェクト操作や音像サイズ調整により、緻密かつ迅速な音像コントロールが可能
- 特定のスピーカーセットにのみオブジェクト再生を割り当てできるスピーカーゾーニング機能を搭載
- 3Dリバーブシステムを搭載し、それぞれのリスニングエリアにて臨場感ある残響と音場を実現
- バイノーラル出力に対応し、ヘッドホンでの臨場感あふれるイマーシブ体験を提供
- DAWやコンソールのパンニング操作を実空間の形状に最適化するレンダリングエリアコンバージョン機能を搭載
- 96ch AUXインプットを搭載し、チャンネルベース方式の再生や通常のPAシステムとの兼用にも対応

『AFC Image』はその優れた音響演出をスムーズかつ効率的に実現するため、イマーシブコンテンツの制作から再生までのワークフローをトータルにサポートしています。

ヤマハグループであるSteinberg社のDAWソフトウェア『Nuendo』やNEXO社のスピーカーシミュレーションツール『NS-1』と連携することで、スタジオのスピーカーシステムで制作したコンテンツを、実際のライブ会場のスピーカーシステムでもスムーズに再現できるなど、意図した演出効果を実現するために様々な面からエンジニアをサポートします。

イマーシブな音響演出のためにはオブジェクトチャンネルの音声を自在にコントロールできる操作環境が必要です。『AFC Image』のオブジェクト操作環境では、ヤマハデジタルミキサー「RIVAGE PMシリーズ」、「DM7シリーズ」や「CL/QLシリーズ」による操作だけでなく、『OSC*』に対応した汎用コントローラーによる外部制御のほか、サードパーティのトラッキングシステムを使い、ステージ上のパフォーマーの動きにオブジェクトを自動追従させることが可能になるなど、快適な音像定位操作環境を提供します。

*OSC (Open Sound Control) : 機器間をネットワーク経由で通信可能な汎用制御プロトコル。



AFC Imageについての詳細はコチラ → https://jp.yamaha.com/products/proaudio/afc/afc_image.html#product-tabs